

個人質問

①被災者救援 ②災害対応の検証 ③今後の防災対策について

蛭田 公二郎 議員



問 このたび、国の支援に加えて千葉県も自ら独自に追加支援するということになりました。

国からは、全壊に対しては、被災者生活再建支援法に基づき最高300万、大規模半壊150万円が出ます。

これに対し、準半壊と一部損壊これは災害救助法に基づく応急処理だとか防災安全交付金です。本市では殆どの損壊家屋がこれに該当するわけです。災害救助法に基づく支援の概略を説明願います。

答 議員ご提示のとおり、被災住宅の修繕に対する支援につきましては災害救助法に基づき大規模半壊及び半壊は59万5千円を上限額として市が建設業者に応急修理を直接発注する現物給付を行います。

損害割合が10%以上、20%未満の一部損壊いわゆる準半壊につきましては災害救助法に基づき30万円を上限額として、市が建設業者に応急修理を直接発注する現物給付に加えて、県費補助を活用し、工事費が150万円を超える場合は20万円を上限額として、150万円を超えた金額の20%の償還給付を行います。

損害割合が10%未満の一部損壊につきましては、国の防災安全交付金や県費補助を活用し、工事費30万円以上を対象に、50万円を上限額として工事費の20%の償還給付を行います。

概略、ご説明していただきましたが、10%未満の一部損壊であっても、県の独自加算を加えれば最高50万円の支援が出るということになります。本市でもこうした制度を活用して支援することを決め、今回、12月の補正予算で提案されているわけです。そこで、大事なことは、こういう支援が受けられるということをはかり

被災者に周知をしますか。

というのは、支援を受けるには改めて申請が必要になります。罹災証明を受けた方々がみんな自動的に受けられるかというところではない。

これまでは、半壊以上でなければ災害支援は受けられなかったから、支援の対象と思っていない方がかなりいると思うんです。

だから、そのことを周知してぜひ申請をして下さいということにしたいと支援につながらない。問題は、約800軒(その後1000件以上に拡大)の方々にどういふふう周知をするか、これがこれからの問題で非常に大事です。

12月の補正予算が議会最終日の12月23日の本会議で可決ということになれば、そこから先の周知ということになります。区の回覧とかホームページで周知をしたりすることになるでしょうが、しかし、そういう支援が受けられるということを見逃してしまつていけないように、私はぜひ、支援対象の皆さんに個別に手紙を書いて「あなたが今回申請すれば支援の対象になりますよ」ということを、是非要望します。

それから、中には、そういう支援があるということであれば、これまでに罹災証明書を出していなかったけれども、やっぱり改めて罹災証明書を出そうかなという方も出てくると思う。これは、ちゃんとした罹災をしたというその当時の写真があったり罹災が証明できるものがあれば、これは当然罹災証明書を発行していただくということになりますので、それについてもぜひ柔軟な対応をお願いします。

個人質問

①選挙中に流布された話の真偽について ②防犯灯全区LED化について

岡田 憲二 議員



さきの台風15号、19号、20号により被害に遭われました皆様方には心からお見舞い申し上げます。一日も早く復旧されますように、又以前にも増して平和に幸せに生活できますように回復することを祈念申し上げます。

大網白里市は今、財政破滅寸前の状態に陥っておりこれを回復、再建することが一番大事なことと思っております。従いまして私は今後の4年間、大網白里市の財政再建を最優先課題として活動して参ります。

●さきの市議会議員選挙に於いて流布された話の真偽について。 問 M候補者がボスティングや街頭で手渡ししていたリーフレットに「一期目4年間の主な実績」として(仮称)子育て交流センター、児童館の誘致を実現と書かれているがこれは本当にM候補者が誘致したのか。

答 子育て交流センターについては27年10月に策定したまち、ひと、しごと創生総合戦略における移住、定住への取組みの一環として子育てをする若い世代を呼び込むためみどり丘市有地を活用し、子育てを総合的に支援するための拠点を整備しようとして、各層からの意見、要望を伺いながら市として方針を立てたものです。

問 市として方針を立てたと今、市長が断言した。しからばM候補者が交流センターを実現させたということとは違う。個人が誘致した事実はないとのことでは。 答 そのとおりです。

問 もう一つ、実績としてエアコン等を整備したと書いてあるがこれについてはいかがか。 答 エアコン設置については本市でも30年度から計画的に整備するということをやってきたが特に昨年の夏の酷暑を受けて国が2年間で集中的に整備する方針を打ち出したので本市も全校への整備を進めている最中。 問 国の施策の一環であるということ。これも又、このM候補者が個人的に市に頼んで実現したということではない。そういうことですね市長。 答 はい。

も30年度から計画的に整備するということをやってきたが特に昨年の夏の酷暑を受けて国が2年間で集中的に整備する方針を打ち出したので本市も全校への整備を進めている最中。

問 国の施策の一環であるということ。これも又、このM候補者が個人的に市に頼んで実現したということではない。そういうことですね市長。

●防犯灯全区LED化について 問 一般防犯灯導入の経過としては市全体5支部が一体となりリース契約を結ぶ方針であったが各区、自治会と防犯組合の間の調整や合意が必要だが5支部全ての足並みがそろわない為調整が整った大網支部が単独でHキャピタルと契約し現在に至っているとのことであるが、市が入札で契約した金額と大網支部が単独で契約したリース料金は大網支部の方が高くなっている。公平公正性に欠けると言われるゆえである。市は管理している公共防犯灯を入札にかけ安く導入し、防犯組合は5支部一体となって契約を結ぶとしながらも大網支部が単独で業者と契約し、市よりも高いリース料を全5支部に強要するという不条理を重ねている。このLED化について市は補助しているのか。

答 市からの補助はない。 問 防犯組合のLEDは全額区民が負担することとなっている。一支部が単独で業者と契約し、どのような協議をして市より高い料金設定したのか。 答 進め方については方針が決まった段階で支部ごとに進めることを前提にせず組合全体で進めるよう議論をよくしておくべきだったと考える。

問 防犯組合のLEDは全額区民が負担することとなっている。一支部が単独で業者と契約し、どのような協議をして市より高い料金設定したのか。 答 進め方については方針が決まった段階で支部ごとに進めることを前提にせず組合全体で進めるよう議論をよくしておくべきだったと考える。

会派の構成 (令和元年12月1日現在)		◎は代表者
新政ネット	◎堀本 孝雄、石渡 登志男	
公明党	◎秋葉 好美、引間 真理子、上代 和利	
創政	◎北田 宏彦、森 建二、田辺 正弘	
自民	◎小金井 勉、中野 修、小倉 利昭	
どの会派にも属していない議員	土屋 忠和	
	林 正清子	
	山下 豊昭	
	蛭田 公二郎	
	宮間 文夫	
	黒須 俊隆	
	岡田 憲二	


## YouTubeで議会中継を配信中

アクセス方法は3通り!

本市議会では、開かれた議会の取り組みの一つとして、YouTubeを利用した本会議の中継を行っています。会議の様子は、YouTubeにアクセスしていただくだけで、パソコンやスマートフォン等で簡単にご覧いただけます。

また、本会議当日の生配信のほか、過去の定例会の様子もアーカイブしていますので、ぜひご覧ください。なお、お手持ちのスマートフォン等で、パケット通信によりご視聴される場合には、パケット通信料金の定額サービスにご加入されていないと、思わぬ高額請求となることがありますので、特にご注意ください。

①QR CODEによるアクセス



②大網白里市議会中継で検索

大網白里市議会中継

③市議会ホームページからのアクセス

大網白里市ホームページ

市議会のページ

大網白里市議会インターネット中継

YouTubeへのリンクをクリック